

平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アクシーズ

コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々倉 豊

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長

(氏名) 伊地知 高正

TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 平成23年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	3,802	6.5	225	504.8	242	237.4	153	241.2
23年6月期第1四半期	3,571	0.6	37	△58.0	71	△46.3	45	△50.9

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 149百万円 (236.0%) 23年6月期第1四半期 44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	27.36	—
23年6月期第1四半期	8.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第1四半期	8,478	5,883	69.4	1,047.63
23年6月期	8,382	5,804	69.2	1,033.49

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 5,883百万円 23年6月期 5,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	12.50	12.50
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	0.00	—	12.50	12.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,741	0.5	436	13.2	498	11.4	299	4.6	53.24
通期	14,619	0.2	628	3.7	472	3.1	445	5.2	79.34

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期1Q	5,617,500 株	23年6月期	5,617,500 株
② 期末自己株式数	24年6月期1Q	1,440 株	23年6月期	1,440 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期1Q	5,616,060 株	23年6月期1Q	5,616,060 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による直接的な被害に加え、原発事故に伴う電力供給懸念等により厳しい状況ではありますが、復旧に伴い持ち直しの動きが見られつつありました。一方、米国の景気減退や欧州の財政不安による円高の進行等、景気の先行きは依然として不透明なまま推移いたしました。

このような状況下で、当社グループは更なる経営体質強化に向け、主力である鶏肉関連事業において、飼料製造、種鶏飼育、雛生産、ブロイラー飼育及び鶏肉生産加工までの一貫体制の中で、効率的な事業運営に努めてまいりました。今後も当社インテグレーションの優位性を最大限に利用し生産性を高め、業績向上に努めてまいります。また、外食事業につきましてもキャンペーンが好調であったこと等から堅調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は38億2百万円（前年同四半期比6.5%増）と増収となり、営業利益2億25百万円（同504.8%増）、経常利益2億42百万円（同237.4%増）となり、四半期純利益は1億53百万円（同241.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①. 鶏肉関連

当社グループの柱である当該事業のブロイラー増産により、当社製品「薩摩ハーブ悠然どり」の販売数量が伸びたことを主因に、売上高は29億68百万円（前年同四半期比6.5%増）増収となり、セグメント利益は1億58百万円と増益になりました。

②. 外食

KFC店舗のキャンペーンが好調であったことに加え、積極的なポスティングが功を奏したことからPH店舗の売上も堅調に推移し、利益率の改善につながりました。さらに、当第1四半期連結累計期間では兵庫県に1店舗（ケンタッキーフライドチキン）を新規出店いたしました。

以上の結果、売上高は8億34百万円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント利益は66百万円（同52.4%増）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ96百万円増加し、84億78百万円となりました。これは主に原材料及び貯蔵品が98百万円、受取手形及び売掛金が57百万円増加したものの、有形固定資産が55百万円減少したこと等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ16百万円増加し、25億95百万円となりました。これは主に賞与引当金が1億24百万円増加したものの、未払金が77百万円、未払法人税等が31百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ79百万円増加し、58億83百万円となりました。これは主に利益剰余金が83百万円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成23年8月5日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

（4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,199,464	1,185,481
受取手形及び売掛金	1,050,333	1,107,565
製品	162,788	203,472
仕掛品	234,128	229,789
原材料及び貯蔵品	557,545	656,210
その他	310,008	354,828
貸倒引当金	△431	△564
流動資産合計	3,513,837	3,736,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	396,747	381,330
工具、器具及び備品（純額）	506,069	478,990
土地	2,763,632	2,764,632
その他（純額）	49,529	35,878
有形固定資産合計	3,715,979	3,660,832
無形固定資産	54,155	51,824
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,104,034	1,033,874
貸倒引当金	△5,070	△4,358
投資その他の資産合計	1,098,964	1,029,515
固定資産合計	4,869,098	4,742,172
資産合計	8,382,935	8,478,956
負債の部		
流動負債		
買掛金	364,810	405,109
1年内返済予定の長期借入金	91,000	81,000
未払金	869,119	791,534
未払法人税等	165,868	133,963
賞与引当金	—	124,551
その他	78,071	93,036
流動負債合計	1,568,869	1,629,194
固定負債		
社債	499,800	499,800
長期借入金	24,250	9,000
退職給付引当金	187,640	180,736
役員退職慰労引当金	96,349	99,061
その他	201,908	177,627
固定負債合計	1,009,949	966,225
負債合計	2,578,818	2,595,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452,370	452,370
資本剰余金	428,340	428,340
利益剰余金	4,885,168	4,968,646
自己株式	△1,087	△1,087
株主資本合計	5,764,791	5,848,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,325	35,267
その他の包括利益累計額合計	39,325	35,267
純資産合計	5,804,117	5,883,536
負債純資産合計	8,382,935	8,478,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,571,887	3,802,575
売上原価	2,504,181	2,554,796
売上総利益	1,067,705	1,247,778
販売費及び一般管理費	1,030,434	1,022,348
営業利益	37,271	225,430
営業外収益		
受取利息	1,654	852
持分法による投資利益	32,503	25,596
その他	6,353	8,149
営業外収益合計	40,512	34,599
営業外費用		
支払利息	2,688	2,254
為替差損	2,760	14,259
その他	453	1,012
営業外費用合計	5,902	17,525
経常利益	71,881	242,504
特別利益		
収用補償金	92,108	—
特別利益合計	92,108	—
特別損失		
固定資産除却損	42	407
固定資産圧縮損	85,936	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,346	—
特別損失合計	107,325	407
税金等調整前四半期純利益	56,665	242,096
法人税、住民税及び事業税	63,129	134,001
法人税等調整額	△51,508	△45,583
法人税等合計	11,620	88,417
少数株主損益調整前四半期純利益	45,044	153,678
四半期純利益	45,044	153,678

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	45,044	153,678
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,554	△4,058
繰延ヘッジ損益	5,044	—
その他の包括利益合計	△510	△4,058
四半期包括利益	44,534	149,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,534	149,620

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年7月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,786,631	785,255	3,571,887	—	3,571,887
セグメント間の内部売上高又は振替高	127	—	127	△127	—
計	2,786,759	785,255	3,572,014	△127	3,571,887
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△7,063	43,429	36,366	905	37,271

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額905千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年7月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,968,080	834,494	3,802,575	—	3,802,575
セグメント間の内部売上高又は振替高	89	—	89	△89	—
計	2,968,170	834,494	3,802,664	△89	3,802,575
セグメント利益	158,432	66,202	224,635	795	225,430

(注) 1. セグメント利益の調整額795千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。